

か い ご か て い 介 護 過 程

もんだい かいごふくしよく かいごかてい てんかい いぎ かん つぎ きじゆつ もっと てき
問題 61 介護福祉職が介護過程を展開する意義に関する次の記述のうち、最も適
せつ えら
切なものを1つ選びなさい。

- 1 チームアプローチ(team approach)による介護を提供することができる。
- 2 直感的な判断をもとに介護を考慮することができる。
- 3 今までの生活から切り離れた介護を提供する。
- 4 介護福祉職が生活を管理するための介護を考慮することができる。
- 5 介護福祉職が実施したい介護を提供する。

もんだい かいごかてい じょうほうしゅうしゅう かん つぎ きじゆつ もっと てきせつ
問題 62 介護過程における情報収集に関する次の記述のうち、最も適切なもの
えら
を1つ選びなさい。

- 1 利用者の日常生活の困難な部分を中心に収集する。
- 2 利用者との会話は解釈して記載する。
- 3 他の専門職が記載した記録は直接的な情報として扱う。
- 4 利用者の生活に対する思いを大切にしながら収集する。
- 5 情報収集はモニタリング(monitoring)を実施してから行う。

もんだい かいごかてい せいかつかだい かん つぎ きじゆつ もっと てきせつ
問題 63 介護過程における生活課題に関する次の記述のうち、最も適切なものを

えら
1つ選びなさい。

- 1 効率的な支援を提供するために解決すべきこと。
こうりつてき しえん ていきょう かいけつ
- 2 利用者が家族の望む生活を送るために解決すべきこと。
りようしゃ かぞく のぞ せいかつ おく かいけつ
- 3 介護福祉職が実践困難な課題のこと。
かいごふくしじやく じっせんこんなん かだい
- 4 利用者の生活を改善するために思いついたこと。
りようしゃ せいかつ かいぜん おも
- 5 利用者が望む生活を実現するために解決すべきこと。
りようしゃ のぞ せいかつ じつげん かいけつ

もんだい かいごかてい もくひょう せつてい かん つぎ きじゆつ てきせつ
問題 64 介護過程における目標の設定に関する次の記述のうち、適切なものを1

えら
つ選びなさい。

- 1 長期目標の期間は、1か月程度に設定する。
ちようきもくひょう きかん げつていど せつてい
- 2 長期目標は、短期目標ごとに設定する。
ちようきもくひょう たんきもくひょう せつてい
- 3 短期目標は、生活全般の課題が解決した状態を表現する。
たんきもくひょう せいかつぜんばん かだい かいけつ じょうたい ひょうげん
- 4 短期目標は、抽象的な内容で表現する。
たんきもくひょう ちゆうしょうてき ないよう ひょうげん
- 5 短期目標は、長期目標の達成につながるように設定する。
たんきもくひょう ちようきもくひょう たっせい せつてい

もんだい かいごけいかく かいごないよう かん つぎ きじゆつ もっと てきせつ
問題 65 介護計画における介護内容に関する次の記述のうち、最も適切なものを

えら
1つ選びなさい。

- 1 利用者の能力よりも介護の効率を重視して決める。
りようしゃ のうりよく かいご こうりつ じゅうし き
- 2 業務の都合に応じて介護できるように、時間の設定は省略する。
ぎょうむ つごう おう かいご じかん せつてい しょうりやく
- 3 介護するときの注意点についても記載する。
かいご ちゅういてん きさい
- 4 利用者の意思よりも介護福祉職の考えを優先して決める。
りようしゃ いし かいごふくしじやく かんが ゆうせん き
- 5 介護福祉職だけが理解できる表現にする。
かいごふくしじやく りかい ひょうげん

問題 66 Cさん(84歳, 女性, 要介護3)は, 2か月前に自宅で倒れた。脳出血(cerebral hemorrhage)と診断され, 後遺症で左片麻痺になった。Cさんは自宅での生活を希望している。長男からは, 「トイレが自分でできるようになってから自宅に戻ってほしい」との要望があった。そのため, 病院から, リハビリテーションを目的に介護老人保健施設に入所した。

入所時, Cさんは, 「孫と一緒に過ごしたいから, リハビリテーションを頑張りたい」と笑顔で話した。Cさんは, 自力での歩行は困難だが, 施設内では健側を使って車いすで移動することができる。また, 手すりにつかまれば自分で立ち上がれるが, 上半身が後ろに傾くため, 移乗には介護が必要な状態である。

入所時に介護福祉職が行うアセスメント(assessment)に関する次の記述のうち, 最も優先すべきものを1つ選びなさい。

- 1 自力で歩行ができるのかを確認する。
- 2 排泄に関連した動作について確認する。
- 3 孫と面会する頻度について希望を聞く。
- 4 リクライニング車いすの活用について尋ねる。
- 5 住宅改修に必要な資金があるのかを確認する。

つぎ じれい よ もんだい もんだい こた
次の事例を読んで、問題 67、問題 68 について答えなさい。

じ れい
〔事例〕

さい じよせい ようかいご にんちしょうたいおうがたきょうどうせいかつかいご にんちしょうこうれいしゃ
Dさん(73歳, 女性, 要介護2)は, 認知症対応型共同生活介護(認知症高齢者グ
ループホーム)に入居した。

にゅうきょご ほんにん どうい たんきもくひょう しょくじ じゅんぴ さんか せってい じゅん
入居後, 本人の同意のもとに短期目標を, 「食事の準備に参加する」と設定し, 順
ちょう けいか ひ ゆうしょく じゅんぴ こ よくじつ たんとう かい
調に経過していた。ある日, Dさんが夕食の準備に来なかった。翌日, 担当する介
ごふくししょく きよしつ たず りゆう き も つ み め こごえ い
護福祉職が居室を訪ねて理由を聞くと, 「盛り付けの見た目が・・・」と小声で言った。

とうじつ きろく み ちゃ くば せき すわ た あ
当日のDさんの記録を見ると, 「お茶を配ると席に座ったが, すぐに立ち上がり,
りょうり さら も つ てもと み はいぜん りょうり み いき
料理を皿に盛り付けるEさんの手元を見ていた」「配膳された料理を見て, ため息をつ
いた」とあった。その後, 食事の準備には参加していないが, 早く来て様子を見てい
る。また, 食事中は談笑し, 食事も完食している。

いじょう さい おこな
以上のことから再アセスメントを行うことになった。

もんだい さい かん つぎ きじゆつ もっと てきせつ
問題 67 Dさんの再アセスメントに関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 お茶を配る能力について分析する。
ちゃ くば のうりよく ぶんせき
- 2 ため息の意味を料理の味が悪いと解釈する。
いき いみ りょうり あじ わる かいしゃく
- 3 早く来て様子を見ている理由を分析する。
はや き ようす み りゆう ぶんせき
- 4 安心して食事ができているかを分析する。
あんしん しょくじ ぶんせき
- 5 Eさんに料理の盛り付けを学びたいと解釈する。
りょうり も つ まな かいしゃく

もんだい ひら しえん けんとう
問題 68 カンファレンス (conference) が開かれ、Dさんの支援について検討することになった。Dさんを担当する介護福祉職が提案する内容として、最も優先すべきものを1つ選びなさい。

- 1 食器の満足度を調べること。
しょつき まんぞくど しら
- 2 昼食時だけでも計画を継続すること。
ちゆうしょくじ けいかく けいぞく
- 3 居室での食事に変更すること。
きよしつ しょくじ へんこう
- 4 食事の準備の役割を見直すこと。
しょくじ じゅんび やくわり みなお
- 5 食事以外の短期目標を設定すること。
しょくじいがい たんきもくひょう せってい